# 減菌は70%アルコールのみ可能です。 オートクレーブ、乾熱滅菌、漂白剤、酸、アルカリは不可です。



**明視野撮影時** 本体のUSBコードを PCのUSB3.0ポートに繋いでください。





蛍光撮影時
 ①本体のUSBコードを
 PCのUSB3.0ポートに繋いでください。
 ②オレンジフィルターを差し込みます。
 ③蛍光ユニットのケーブル(紫)を
 コントロールユニットに繋ぎます。
 ④コントロールユニットをUSB3.0ポートに繋ぎます。
 ⑤蛍光ユニットを顕微鏡に乗せます。
 この状態で使用可能ですが、眼の保護のため
 使用時は保護カバーを取り付けてください。

蛍光ユニット使用時は明視野が緑色になります。 明視野を併用する場合はモノクロで撮影してください。



本体をアルコール消毒しインキュベータに入れます。 本体のUSBコードと蛍光ユニットのケーブル(紫)を インキュベーターの隙間から出して使用してください。

インキュベーター内の撮影場所探しは かなりやりにくいので、インキュベーター外で 調整して入れるのもいいかもしれません。

#### ImageSaverの使い方 デスクトップのImageSaverTダブルクリック。 ①Caputureを選択。 ②Liveを選択してサンプルにピントを合わせる。 ③明るさは光源強度と露光時間で調整する。 ④設定を開き、保存先を指定する。 終了 (ハードディスクのフォルダを指定する。USB直接保存は避けること。) 写真を撮りたい場合は保存をクリックする。 ド タイムラプスモー 仓 (2)終了 🗗 Image Capture 5800505 $(\mathbf{1})$ l ive -0 取得画<mark>像確認</mark> 0 明るさ調素 (3) ٠ ♠ Δ 127 光切り替え V $\mathbf{\nabla}$ Ŧ Ŧ タイムラプス撮影する場合も 光源強度 Liveモードで露光時間の 0 調整をしておいてください $\bigcirc$ 1 80 画像の保存形式、保存先設定 60 プショット 😈 保存 (4 \* STOP ø ズーム...クリックするとズームされる(最大4倍) 各種機能…画面表示を切り替える ж 各種機能 設定…設定を変える 設定メニュ・ 各種機能メニュー 面像 カラーバランス **719**15 8bil TV F 📢 ┥ 1.9 🕨 🕨 Red モノクロ表示 📭 白黒反転 保存画像の解像度 600dpi 🔽 1.3 >> >> Green 1.0 グリッド...グリッドを表示 Blue 飽和検知…飽和部分に色を付ける モノクロ表示...モノクロ/カラー切り替え averのみを実行(次回起動時から有効) サシプルを乗せずにクリックすると 白黒反転…反転させる ホワイトバランスをとります カメラスリープ設定 < 30 min 🕨 7.9ッチキーボードを使用する カメラ解像度 ✓ 2592 x 1944 モノクロ表示設定 アップデート RGB(自然な明度) en 🔽 ] 1チャンネル(定量解析向け) 定量解析する場合は1 ャンネル(Green)設定でモノクロ撮影します

▼ x^

🔺 前へ

## タイムラプス撮影

Liveで予め視野探し、ピント合わせ、露光時間の調整を行っておく。 明視野と蛍光の同時撮影の場合は、各種機能より白黒表示を選択する。 ①Intervalをクリック。 ②撮影間隔と撮影時間(トータルタイム)を設定する。 ③撮影用の光源のチェックを入れる。(白色=明視野、蛍光=蛍光) 露光時間が正しく設定されていることを確認。 ④Startをクリックすると撮影を開始する。



#### ImageViewer...撮影済みの画像を確認できます(撮影中も可能)

閲覧フォルダの変更

	3 4 <b>6 6 6 6 6 6 6 6 6 6</b>	C:¥CytoWatcher ДС:¥CytoWatcher ДС:¥CytoWatcher 7лル9-шк
1つ上のフォルダへ 1つ上のフォルダへ	タイムラプス撮影したものは Startのたびにフォルダが作成され フォルダ内に保存されます (明視野と蛍光は別フォルダになりま	
ー 画像をクリックすると大きな表示(	こなります 一覧ま	ま示が1ページで入りきらない場合は
<ul> <li>画像を開いた状態か</li> <li>画像一覧</li> <li>をクリックし</li> <li>タイムラプス画像を開</li> <li>連続表示させることも</li> </ul>	こらら ら選択表示に戻るには ます いた場合 できます	
		<ul> <li>● 別名保存</li> <li>● 一括保存</li> <li>前除</li> <li>● ※ 各種機能</li> </ul>

### USBメモリにコピーする場合は必ずウイルスチェックしたものをご使用ください。

画像を⊐ピーするだけでしたらWindowsエクスプローラを使う方が簡単です。 スケールバーを入れる場合は下記の手順が必要です。

各種機能の項目

グリッド、白黒反転、設定はCapture画面のものと同じです





スケール…画像にスケールバーを入れます。 プルダウンより撮影時のズーム倍率を選択。 スケールバーを表示にチェックを入れる。 スケールバーのスタイルを指定する。 プレビューをクリックして確認する。 OKをクリック。 ※オリジナル画像は「スケールバーを表示」のチェックを外すとスケールバーを消すことができます。 完全に埋め込む場合はスケールバーが表示されている状態の画像を別名保存してください。

別名保存



①画像選択をクリック。
 ②保存したい画像に
 チェックを入れる。
 ③別名保存をクリック。
 ④保存フォルダ、ファイル名、
 形式を指定してOKをクリック。



 ①画像選択をクリック。
 ②保存したいフォルダに
 チェックを入れる。
 ③一括保存をクリック。
 ④親フォルダ選択後、
 新規フォルダにフォルダ名を
 入力して作成をクリック。
 形式を指定してOKをクリック。
 (ファイル名にチェックを入れ、名前を入力すると ファイル名を変更できます)

# 取り込みソフトImageSaverのインストール

USBメモリを開き、ImageSaverT\_v136b\_Installerフォルダの ImageSaverT\_Setup.exeを実行。 言語を選択し、指示に従いインストールを行う。



# デバイスドライバのインストール

ImageSaverT\_v136b\_Installerフォルダ内のIST\_DriverInstaller\_v2フォルダを開き、 IST\_DriverInstaller.exeを実行。

指示に従いインストールを行う。



# デバイスドライバの更新

デスクトップのPCアイコンを右クリック。プロパティを選択。 デバイスマネージャをクリック。 「他のデバイス」欄にある名前をダブルクリック。(どれからでも結構です) ドライバーの更新をクリック。 コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索を選択。 参照をクリックして、USBメモリのImageSaverT\_v136b\_Installerフォルダ内の IST\_DriverInstaller\_v2フォルダを選択しOKをクリック。 次へをクリックして更新を行う。 インストールの確認が出るのでインストールをクリック。

ドライバが更新されたらウィンドウを閉じる。 上記の操作を「他のデバイス」に項目がなくなるまで行う。

